

第一部総合ジェンダー分科会（第 25 期・第 10 回）
議事要旨

会議名 第一部総合ジェンダー分科会（第 25 期・第 10 回）
日 時 令和 5 年 4 月 4 日（火） 14：00～15：00
会 場 オンライン会議
出席者 窪田幸子、後藤弘子、野口晴子、芳賀満、原田範行、二神枝保、三浦まり、三
成美保、三尾裕子
記 録 原田範行

議 題

(1) 前回議事要旨の確認

前回の議事要旨を確認し、承認された。

(2) 公開シンポジウム「大学・職場・議会のハラスメントを根絶するー国際比較を
ふまえて」の開催について

標記の公開シンポジウムについて、本分科会が、日本学術会議法学委員会ジェンダー法分科会、同社会と教育における LGBTI 分科会（予定）、社会学委員会ジェンダー研究分科会（予定）とともに主催することについて審議した。三浦委員より、シンポジウムの開催趣旨ならびにプログラムの概要について説明があり、委員間での意見交換と質疑応答の後、承認された。なお、プログラムの細部に関する最終決定は、4 月末になる予定である。

(3) その他

3 月 22 日（水）に日本学術会議科学者委員会男女共同参画分科会により開催された学術フォーラム「研究に関する男女共同参画・ダイバーシティの推進」について三成委員より報告があり、情報交換がおこなわれた。また、3 月 26 日（日）に開催された人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会（GEAHSS）による公開シンポジウム「人文社会科学系学協会・大学におけるジェンダー平等の現状と課題」について、窪田委員より報告があり、情報交換がおこなわれた。芳賀委員より、東北大学における男女共同参画に関する新たな取り組みについての情報共有がおこなわれた。

以 上